

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】令和6年4月26日(2024.4.26)

【公開番号】特開2022-184291(P2022-184291A)

【公開日】令和4年12月13日(2022.12.13)

【年通号数】公開公報(特許)2022-229

【出願番号】特願2021-92054(P2021-92054)

【国際特許分類】

H 01 R 12/71(2011.01)

10

【F I】

H 01 R 12/71

【手続補正書】

【提出日】令和6年4月17日(2024.4.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項7

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【請求項7】

請求項1から請求項6までのいずれかに記載のコネクタ組立体であつて、

前記当接部は、前記上下方向と直交する第1水平方向において、前記被保持部よりも前記接点に近い

コネクタ組立体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0072

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【0072】

図23に示されるように、本実施の形態の被固定部310Bは、連結部330の第1水平方向外端から上下方向における下方に延びている。被固定部310Bは、端子300Bの上下方向における下端を規定している。被固定部310Bは、端子300Bの第1水平方向における外端を規定している。被固定部310Bは、対象物700Bのスルーホール720に挿入されて固定されるものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0075

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0075】

(第4の実施形態)

図24及び図27に示されるように、本発明の第4の実施の形態によるコネクタ組立体600Cは、対象物700Cに搭載されるコネクタ100Cと、相手側コネクタ500Cとを備えている。本実施の形態における対象物700Cは、基板である。コネクタ100Cと、対象物700Cとは、電子機器800Cを構成する。

40

50